授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
診療に伴う技術Ⅰ	2年次	通年	1	30	有

科目責任者	岡部博之・四ノ宮真寿美
授業概要	クリティカルケアを必要とする患者の身体的・心理的・社会的側面を理解し、生命の緊急事態に対応するための基礎的知識・技術を養う。
目標	1. 心身の緊急反応に対する理解を深め、救命処置・救急時の技術が実践できる。 2. 呼吸を楽にする援助方法が理解できる。 3. 生体情報のモニタリングの意義と看護の実際が理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	救急看護の概念、救急医療体制、救急看護体制 クリティカルケアを必要とする対象の理解	岡部	講義
2	止血法、START法トリアージ	岡部	講義・演習
3	救急処置法の原則と実際（心肺蘇生法、一次救命処置）、 院内急変時の対応（二次救命処置）	岡部	講義・演習
4	救急処置法の原則と実際（気道の確保・人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用）	大溝他	演習
5	呼吸機能障害、アセスメント、呼吸管理	岡部	講義
6	循環機能障害、アセスメント、ショック患者の看護	四ノ宮	講義
7	酸素療法	岡部	講義・演習
8	酸素療法　A	岡部他	演習
9	膀胱留置カテーテル	四ノ宮	講義・演習
10	膀胱留置カテーテル　B	四ノ宮他	演習
11	穿刺・ドレーン管理、創傷管理	四ノ宮	講義・演習
12	穿刺・ドレーン管理、創傷管理　C	四ノ宮他	演習
13	吸引	岡部	講義・演習
14	吸引　D	岡部他	演習
15	終講試験	岡部他	―

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　別巻　救急看護学　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　医学書院 看護がみえる　vol.1　基礎看護技術　MEDIC MEDIA 看護がみえる　vol.2　臨床看護技術　MEDIC MEDIA
参考書	系統看護学講座　別巻　クリティカルケア看護学　医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院
評価方法	試験（80%）、A～D 提出物（課題・内容）演習態度（20%）